



工藤篤子メールマガジン19号

2002.11.12

●第二回関西支援者の集い

●コンサートのエコー

こんにちは。工藤篤子です。

来日してから忙しく、メルマガを書くまとまった時間がなかなか取れず、発信が遅れ遅れになっていることをどうぞお許し下さい。

11月1日に開催しました**第二回関西支援者の集い**には、北浜のインターナショナル・バイブル・チャーチに、46名の方が集まってくださいました。ミニストリーズのこれまでの2年間の活動報告、私の賛美、世話人会からの報告をさせていただいた後、軽食とお茶で楽しいお交わりの時を持たせていただきました。大変祝された時となりました。

ミニストリーズの活動は、いよいよ3年目に入ります。どうぞ、これからもお祈り、ご支援下さい。

今回は、コンサートのように皆様によりよく知っていただけるのではないかと思います、コンサートへ来てくださった方の感想を掲載させていただくことにしました。

10月24日の神戸市の霞ヶ丘キリスト教会と、10月27日の大阪教会賛美コンサートへ来てくださった方、お二人の感想を掲載させていただきます。ちなみに両方とも、教会設立以来、初めて行った賛美コンサートだったそうです

(写真：関西支援者の集い、11月1日、VIP 関西センター9F、IBC チャペルにて)

♪♪♪ 大宮信子様から ♪♪♪

初めてのチャペルコンサート（10月27日、日本キリスト改革派大阪教会）

小さな教会が久しぶりに人、人、人で埋まり、124名も集いました。幸せと得をしたようなリッチな気分を満喫しました。魂に響く歌声をたっぷり聴かせていただき、そのうえ信仰のお話とユーモアに富むトークまで聴く事ができました。すっかり魅了され、今もその感動の余韻が残っています。

チャペルの両サイドにニューオーリンズの風景画（F100号2点、変形100号1点）とアメリカとドイツのステンドグラスを飾り、大ホール等とはまた違ったホームコンサートとなりました。

私は、ピアノと Hammond とクラシックオルガン（ヴァイカント；カントルムⅢ）を用いて伴奏させていただきました。そのことによって、工藤様の信仰と生活と音楽を学び、多くの収穫を得る事ができました。さすが日本とヨーロッパを翔く歌手だと思いました。

参加者一同が主の恵みと喜びに満たされました。工藤様と中川庸子姉、ほかミニストリーズの皆様と、このコンサートのために陰で奉仕をしてくださった多くの方々、全てを備えてくださった主イエスキリスト様に心から感謝申し上げます。

♪♪♪ 木谷精吾様から ♪♪♪

霞ヶ丘教会新会堂祝賀会（10月24日、神戸市）

10月24日、工藤さんをお迎えする霞ヶ丘教会の私を初め、ご婦人方は期待よりも不安に打ち震えておりました。まず、あのカテドラル大聖堂で熱唱された工藤さんを、本当にこの小さな教会にお招きして失礼にあたらぬか、工藤さんをガッカリさせはしないか、また二つ目に、お願いした讃美の曲目が、私どもが礼拝で用いている「詩篇歌」であり、しかもアカペラで、という条件付でお願いしたこと。三つ目には、ウィークデイの午前中という時間帯で、しかもほとんどロコミだけの呼びかけで、果たして何人の方が集って下さるか、等々、不安の種はつきません。

工藤さんにも事前にその心配事を申し上げたのですが、「大丈夫です。主への讃美は大ステージだけではありません。私は6帖一間で、数人の方を前にしてコンサートもしました。」と、励ましてくださいました。才能という賜物を誇らず奢らず、主から与えられた賜物はただ主のご栄光のために用いてお仕える、という姿勢。感動を受けると共に、「思い煩うな」という主のお言葉を工藤さんからいただいた思いでした。

果たしてコンサートは私たちの思いを遥かに超えて大成功でした。60席用意した会場には、90人もの方が集って下さいました。何より嬉しかった事は教会近隣の方を含めて30人近くの方が集ってくださったことでありました。

工藤さんもそれらの方を念頭に置かれ、「讃美」という言葉の意味から説明してくださり、一曲ごとにその曲と神様の関わりをお話下さいました。また、ご自身のつらい子ども時代から、主に導かれるお証しは実に感動的であり、涙される未信者の方もおられました。

「詩篇歌」の讃美ですが、数ある詩篇のなかで、真珠の輝きの詩篇と言われる23篇、工藤さんの大好きな詩篇と言われる91編などを中心に、工藤さんと聴衆が1節ずつ交互に歌い、会場一体となって主を讃美することなども取り入れてくださりそれも感謝でした。

一時間以上、休憩なしで、直立不動で讃美と証しをしてくださり、ましてアカペラですから歌の途中の間奏も無く、工藤さんにとっては、本当に過酷なコンサートであったと思われます。でもそんな事に不満をおっしゃる工藤さんではありません。ただ「今日は嬉しかった」とおっしゃってくださいました。

この日集められた未信者の方々が工藤さんの讃美と証をとおして、主にお会いし、必ずや教会に引き続き集ってくださる事を、確信しワクワクしております。

これからクリスマスにかけて工藤さんは過密なスケジュールが予定されております。主の祝福が引き続き篤子さんにありますよう、メルマガを読まれている兄弟姉妹と共に祈りいたしましょう。

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

今は、9日、10日に三鷹市にある仙川教会でのコンサートを終えたところです。

両日とも大変祝されたコンサート、礼拝賛美となりました。

このほか、10月29日の京都レディースランチョンは約250名の参加で大変盛況でした。

主に感謝します！

♪♪♪ これからの賛美コンサートは以下の通りです。どうぞお祈り下さい。 ♪♪♪

11月16日（土）イエス福音教団東京教会賛美コンサート 15:00（Tel:0424-21-4847）

17日（日）茨城県牛久市 牛久キリスト教会礼拝賛美 10:30（Tel.0298-73-8822）

23日（土）流山福音自由教会賛美コンサート 14:00（Tel.04-7154-1323）

24日(日) 同上教会礼拝賛美 10:30

25日(月) 日韓牧師交流会にて賛美(大阪)

29日(金) 広島市民クリスマスコンサート、広島県民文化センター 18:30

連絡先: 広島福音自由教会 (Tel.082-843-5424)

今月は関東地区でのコンサートが続くため、24日まで東京に滞在します。
すっかり冷え込んでまいりました。皆様のご健康が守られますようにお祈りしています。

工藤篤子